

印のあれこれ・・・①

書道の作品には、作品の内容（意味、釈文）、飾る会場（場所）、作者の作品に対する希望や願い、思いなどが込められています。落款の最後にこの印で決める、といったそんな強い気持ちで作品は仕上がるのです。それ故、最後に作品に適した印を押して、やっと自分の全てを表現したことになります。

「平々凡々」



光る風と晴れ上がった夜空の月
「光風齊月」



論語より 「樂在其中」

